

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】吉賀町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口 (人)	面積 (km ²)
		公表回	公表年月日				
27	2008.6.30			島根県	吉賀町	7,362	336.29
構想の要約		製材工場残材、林地残材等の木質系バイオマスの燃料活用、家畜排泄物の燃料・堆肥活用、事業系・生活系生ごみの飼料・堆肥活用等を推進し、資源循環型社会形成および地域活性化をめざす。					
構想に盛り込まれた事業		①木質系バイオマスの燃料活用 ②家畜排泄物の燃料・堆肥活用 ③事業系・生活系生ごみの飼料・堆肥活用 ④下水汚泥の燃料活用					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油		果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材	○	その他()			
建設発生木材	○				
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草					
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	○
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(敷料)	○	炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

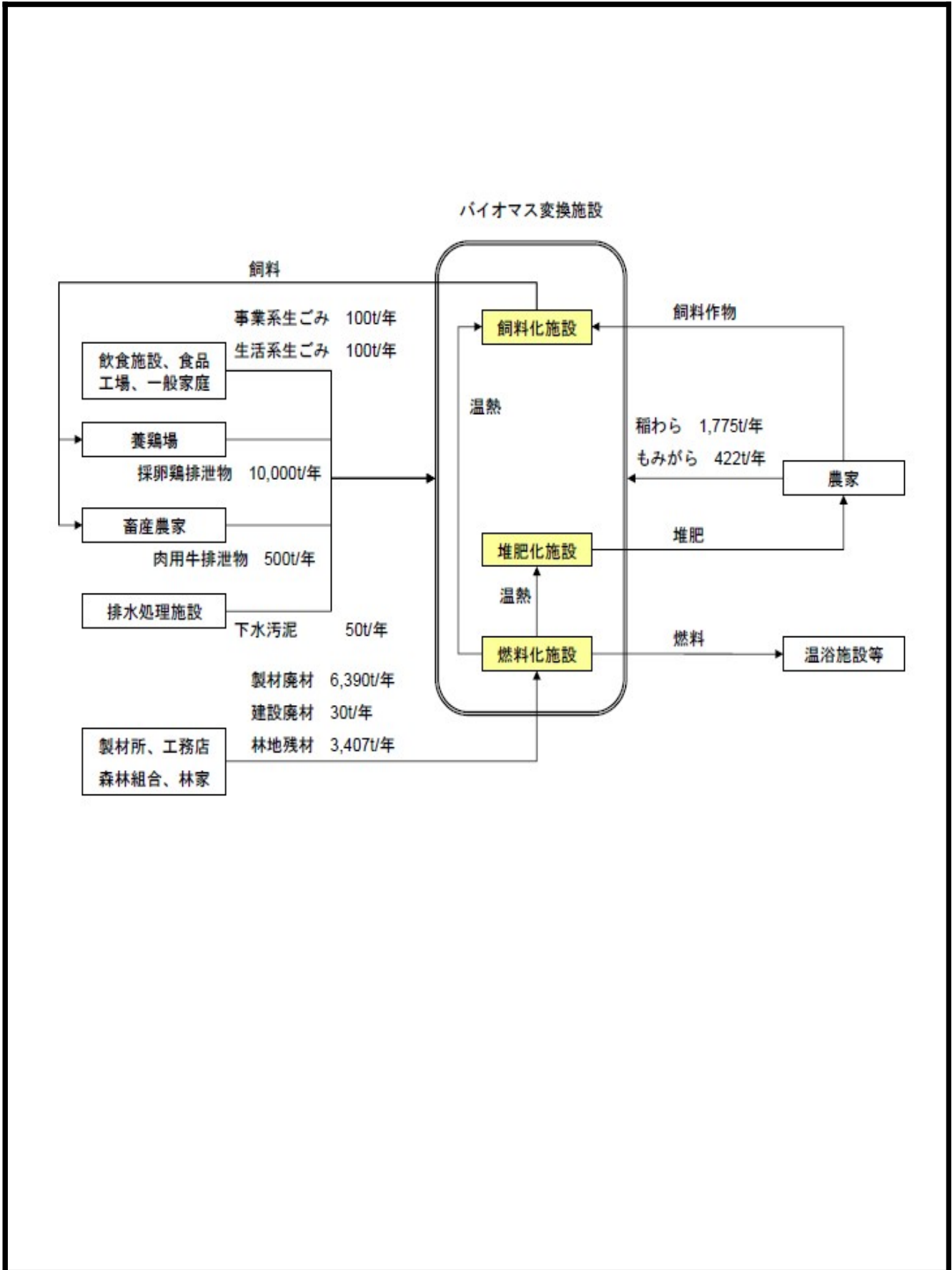
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	賦存量 [t/年]	変換・処理方法	利用量 [t/年]	利用率
(廃棄物系バイオマス)				93%
肉用牛排泄物	770	堆肥化	500	
採卵鶏排泄物	11,940	燃料化、堆肥化	10,000	
事業系生ごみ	214	飼料化、堆肥化	100	
生活系生ごみ	375	飼料化、堆肥化	100	
下水汚泥	100	燃料化	50	
製材廃材	6,390	燃料化	6,390	
建設廃材	30	燃料化	30	
合計（炭素換算量）	2,231		2,077	
(未利用バイオマス)				50%
林地残材	6,814	燃料化	3,407	
稲わら	3,550	敷料、飼料	1,775	
もみがら	843	敷料、鋤込材	422	
合計（炭素換算量）	2,775		1,388	

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)